

新年を素敵に迎える

暮らしのこだわり

あけましておめでとうございます。2016年が始まりました。お正月伝統の料理、初詣、正月の遊びなどたくさんの方の魅力が詰まっている日本の文化。そんな古き良き文化を取り入れた素敵な暮らし方を提案します。ほんの少しの工夫が、日々の暮らしを華やかにしてくれます。

おせち料理を気軽に楽しむ

重箱にぎゅちり盛りつけるおせちももちろんいいけれど、たとえばおせちのおかずをオードブルのように盛り合わせるだけでも、ぐっと華やかでお正月らしい食卓に。

簡単にトライできるおせち料理とお雑煮の作り方、さらにお正月の食卓を演出する気軽なコーディネートアイデアを、料理家の森かおるさんに伺った。



森かおるさん
京都の大山崎で生活雑貨と暮らしの教室「Relish(レリッシュ)」を主宰。安全でおいしい料理と楽しい暮らしを提案している。

簡単おせち3種

おせち料理や料理に使う素材には、それぞれ意味があるのがご存知のとおり。ご紹介する3品にも、下記のような意味があります。

時間がなければ黒豆などは市販品で代用しても、無理なく楽しく、新年の食卓をととのえましょう。

- かまぼこ
日の出の象徴。紅はめでたさと喜び、白は神聖を表す。
- 紅白なます
紅白の色が水引を表す。
- ごまめ(田作り)
豊作を祈願。



- イクラかまぼこ**
【材料】
かまぼこ・イクラのしょうゆ漬け・三つ葉の軸 ……各適量
- れんこんゆずなます**
【材料/2人分】
れんこん …… 5cm
金時にんじん …… 2cm
こんぶ …… 2cm
a [ゆずの搾り汁・砂糖 各大さじ1
塩 …… 小さじ1/4
- アーモンドごまめ**
【材料/2人分】
アーモンド …… 20~30g
ごまめ(小さめの煮干し) …… 30g
しょうゆ・みりん …… 各大さじ1
a [砂糖 …… 大さじ2
酒 …… 大さじ1



STEP 1 乾煎りすることでカリッと仕上がります。



STEP 2 いっしょに漬けたこんぶも細く切って混ぜる。こんぶのうま味をフル活用。



STEP 3 切り目を入れるときはかまぼこ板についてままで。作業がしやすくきれいに仕上がる。

【作り方】
①アーモンドは半量を刻む。
②煮干し、残りのアーモンドはフライパンで乾煎りし、とり出す。
③フライパンがさめたら「a」を入れて混ぜながら強火にかけ、泡が出てとろみがついたら①②を加えて一気にからめ、酒をまぶす。ツヤがでたら火を消し、クッキングペーパーの上に広げて冷ます。

【作り方】
①れんこんはいちよう切りにして水にさらす。にんじんはせん切りに。
②①をさつと湯にくぐらせ、こんぶとともに「a」に漬け、約10分おく。
③こんぶをとり出してはさみなどで細く切り、再度混ぜる。

【作り方】
かまぼこは1.5cm幅に切り、真ん中に縦に切り目を入れる。イクラと三つ葉の軸をはさむ。

“丸餅・白みそ仕立て”が関西風

お正月の三が日にはお雑煮も欠かせません。関西のお雑煮の特徴はなんといっても、丸餅を使う。白みそ仕立てのお雑煮です(ちなみに関東のお雑煮は、角餅を使うすまし仕立て)。

- 【材料/2人分】
丸餅2個 里芋 ……1個 白みそ …… 大さじ2~3
金時にんじん ……2cm 三つ葉(食べやすく切る) 2本
だし …… 1.5カップ ゆずの皮 …… 少量
- 1 里芋は皮つきのまま、串が通るまで10分ほどゆで、皮をむいて輪切りにする。にんじんは花型に切ってゆでる。
2 なべにだしを沸騰させ、白みそをとき入れてひと煮する。
3 汁椀に①と餅をバランスよく盛り、②を張る。三つ葉とゆずの皮を添える。



STEP 2 丸餅は粉がついていたらさっと水洗いを。かたければゆでるか、水ですらせてから電子レンジで加熱する。



STEP 1 にんじんはねじり梅(梅の花に見立てた飾り切り)にしても。



STEP 4 だしをかければ完成。



STEP 3 かつおとこんぶのおだしに白みそをとき入れる。

お正月らしさを演出する簡単アレンジ

小さな食器たちをお皿にのせて、一人分の、お正月膳に

豆皿やガラスの小鉢、ココット皿などの小さな器たちを、手持ちのお皿やトレーにのせて二人分の、お正月膳に。和洋問わずに食器を組み合わせてみましょう。



お正月ならではの植物をあしらう

お正月用の花束の中に入っているものもあるので、そこからちよつと切り分けるのも良いでしょう。松葉に黒豆を刺して盛りつけるなどちよつとした工夫で華やかになります。



お正月の雰囲気を楽しもう

お正月らしい雰囲気を感じたい人におすすめのイベントをご紹介します。今年も久しぶりになるたやコマまわし、羽根つきなど、昔ながらのお正月の遊びを楽しんでみてはいかがでしょうか？



2016年1月17日(日) 13時~15時
定員:先着30名 費用:200円(小学生以下無料)

新春かるたあそび

江戸末期の庄屋屋敷を復元した古民家で行う百人一首のかるた遊び。読み手には大阪大学の学生さんが袴姿で登場。新春の雰囲気を楽しもう。

吹田歴史文化まちづくりセンター 浜屋敷
吹田市南高浜町6-21
1月4日(月)から電話で申込受付開始
☎06-4860-9731 協力:大阪大学競技かるた会



2016年1月4日(月)13時30分~
費用:無料(特別拝観費2,000円、パンフレット付)

蹴鞠はじめ(下鴨神社)

新春恒例の伝統行事。平安時代に宮中で行われていた遊びで、烏帽子や袴など色鮮やかな衣装をまとい鞠を蹴り合う。初詣がてら出かけてみたい。

下鴨神社(しもがもじんじや)
京都市左京区下鴨泉川町59
アクセス:市バス205「下鴨神社前」
問合せ先 ☎075-781-0010